



さまざまなエリザベス女王



女王に悪魔が…?

エリザベス女王のお札のなかでも特に有名なのが、1954年発行のカナダのお札です。
 「デビル札」とも呼ばれるこのお札、エリザベス女王の後ろ髪うしろかみのあたりに、「悪魔」が
 見えるのです。論争ろんそうを呼んだため、すぐに修正されたという、いわく付きのお札です。



修正



H22お札のなぞワールドトレジャー「エリザベス女王」

管理番号 T280 jpg336 タテ776 ヨコ1176



肖像のなぞ 中央・南アメリカの場合



コロンブス Christopher Columbus, 1451-1506

イタリアの航海者コロンブスは、生国イタリアや航海を援助したスペイン、航海で到達したエルサルバドル・バハマ・ドミニカなど中央アメリカの島国のお札に登場。過去には、アメリカのお札に登場していたこともありました。



ボリーバル Simón Bolívar, 1783-1830

ボリーバルは、スペインの植民地であった南アメリカの独立を指導した軍人・政治家。これまで、コロンビア、ベネズエラ、エクアドル、ボリビア、ニカラグアのお札に繰り返し登場しています。



スクレ Antonio José de Sucre, 1795-1830

ボリーバルとともに南アメリカを解放し、ボリビアの初代大統領になったスクレは、ベネズエラ、エクアドル、ボリビア、コロンビアのお札に登場しています。

どこかで聞いた？コロンビア、コロン、ボリビア…

コロンブス、ボリーバル、スクレの名は、国の名前や通貨単位にもなっています。
 コロンブスに由来…国名「コロンビア」、エルサルバドルとコスタリカの通貨単位「コロン」
 ボリーバルに由来…国名「ボリビア」とその通貨単位「ボリビアーノ」、ベネズエラの通貨単位「ボリバル」
 スクレに由来…エクアドルの通貨単位「スクレ」

コロンブス、ボリーバル、スクレがお札に登場した中央・南アメリカの国々



2010年6月現在

H22お札のなぞワールドトレジャー「肖像のなぞ②」

管理番号 T281 jpg337 タテ776 ヨコ1176

文字のなぞ

1つのお札に17か国語

- ◆ 日本のお札：日本語（漢字）が使われている。裏面はローマ字が書かれている。
- ◆ 世界のお札：さまざまな言語を使う多民族の国では、お札に何種類もの言語を使う。

シンガポール(4か国語)

SINGAPURA 新加坡 新加坡 SINGAPORE (左から) マレー語、中国語、タミル語、英語

中国(5か国語)

ZHONGGUO RENMIN YINHANG (中国語(ローマ字表記))
 Монгол улсын Банк (モンゴル語)
 中国人民银行 (中国語)
 འགྲིག་པོའི་འགོ་བོད་ལྷན་ཁག་ (チベット語)
 中国人民银行 (中国語)
 中国人民银行 (中国語)

カナダ(2か国語)

BANK OF CANADA - BANQUE DU CANADA (左から) 英語、フランス語

すべての言語を平等に

言語は、国や民族を象徴する重要なもの。お札にいくつかの言語を並べる場合、一つの言語（民族）だけが優先されないように、券種ごとに順番を入れ替えるなど工夫が見られます。

世界最多の17か国語が書かれたお札

世界で最も多い17種類の言語をお札に使うのは、インド。過去数千年間に行われた民族移動の主要な経路のひとつであったインドは、古くから多くの人種や民族がかかわってきた土地なのです。現在、公用語・憲法公認の言語は22となっています。



「100ルピー」を表す 17 の言語

এক টকা	アッサム語
একশ টকা	ベンガル語
એકસો રૂપિયા	グジャラート語
100.00000000	カナラ語
100.00000000	カシミール語
100.00000000	コンカニ語
100.00000000	マラヤーラム語
100.00000000	マラーティー語
100.00000000	ネパール語
100.00000000	オリヤー語
100.00000000	パンジャブ語
100.00000000	サンスクリット語
100.00000000	タミル語
100.00000000	テルグ語
100.00000000	ウルドゥー語

एक सौ रुपये (Hindi)

ONE HUNDRED RUPEES (English)

हिन्टीयूर (Hinteriyur)

英語 (English)

数値はすべて2010年6月現在

文字のなぞ
 読める? 読めない? さまざまな文字による数字の表現

アラビア文字

レバノン 50000 リープル 1999年



カンボジア文字

カンボジア 50000 リエル 2001年



エチオピア文字

エチオピア 100 ブル 2000年



モンゴル文字

モンゴル 5000 トグログ 2003年



タイ文字

タイ 100 バーツ 2004年



ミャンマー文字

ミャンマー 1000 チャット 1998年



文字の書体にも種類が

「アラビア文字」といっても1種類ではありません。

エジプトのお札「クーフィー体」



パレーンのお札「スルヒー体」



アルジェリアのお札「マグリビー体」



イランのお札「フアーリシー体」



H22お札のなぞワールドトレジャー「文字のなぞ②」

管理番号 T283 jpg339 タテ776 ヨコ1176

素材のなぞ 紙とはかぎらないお札

- ◆ 日本のお札：「みつまた」などを使った紙でできている。
- ◆ 世界のお札：「木綿」や「プラスチック」でできている。

お札用紙は「特別な紙」

偽造を防ぐために重要なのがお札の素材。各国では、簡単にまねできず、また偽物かどうかすぐにわかる丈夫な紙＝「特別な紙」をお札に使っています。

日本のお札用紙

もともと和紙の原料として使われてきた「みつまた」の特徴が生かされています。独特の手ざわりや色は、世界でも日本だけの特別なもので、130年の伝統があります。



世界でもトップクラスといわれる鮮やかな日本のすかし

世界のお札用紙① 木綿

世界のお札用紙に使われる素材のうち、最も多いのが木綿です。ふつうの紙に比べて強いのが特徴で、折ったり、引っ張ったりしてもなかなか破れません。また多くのお札が、紙に淡い色をつけて偽造防止の工夫をしています。



主原料に木綿を使うアメリカのお札

世界のお札用紙② プラスチック

お札とは「紙でできたお金」をいいますが、最近増えているのはプラスチックでできたお札です。紙のお札よりも汚れにくく扱いやすい、約4倍長持ちする、といった長所があります。

1988年、世界で初めてプラスチック製のお札を発行したのはオーストラリアです。以来、オーストラリアの会社が世界中のプラスチック製のお札をつくっています。



プラスチック製のオーストラリアのお札

これまでプラスチック製のお札を発行したことがある国々



2010年6月現在

H22お札のなぞワールドトレジャー「素材のなぞ」

管理番号 T284 jpg340 タテ776 ヨコ1176

肖像彫刻のなぞ 点と線でできた顔

- ◆ 日本のお札：お札の肖像は、伝統の手彫りによる彫刻画線で表現されている。
- ◆ 世界のお札：お札の肖像は、コンピュータによる彫刻画線で表現されている。



お札の「顔」

偽札を判断する最も重要なポイントのひとつが、肖像です。一見写真のように見えますが、拡大すると点と線でできているのがわかります。点や線の彫刻画線は細かい部分まで再現でき、またまねしにくい表現方法であることから、19世紀以来、伝統的に使われているのです。

日本のお札の「顔」・手彫り

日本のお札の「顔」は、手彫りの点と線でできています。その大きさや太さ、深さ、間隔などを使い分けて細かな部分まで表現しているのです。写真のように見えるのです。

1ミリの幅に10本以上の線を彫る熟練の技は、用紙と同じく130年以上の伝統がある技術です。簡単にまねができないことはもちろん、機械では再現できない不規則な点と線で、なめらかな立体感や深みを表現しています。

→くわしくは1冊「お札のできるまで」へ



世界のお札の「顔」・コンピュータ彫刻

日本と同じく、手彫りの「顔」のお札もありますが、最近増えているのがコンピュータなどを使った彫刻技術です。この場合、点や線だけでなく、模様や文字の色の濃さで「顔」を表現するものもあります。

手彫りは熟練の技が必要なこと、製作に時間がかかることなどから、こうしたコンピュータ彫刻が使われていますが、このようなお札では、肖像彫刻以外の技術にも力を入れています。

文字や模様色の濃さで表現した「顔」



イギリス（スコットランド）のお札



イスラエルのお札

機械彫り+手彫り(部分)で表現した「顔」

スワジランドのお札



H22お札のなぞワールドトレジャー「肖像彫刻のなぞ」

管理番号 T285 jpg341 タテ776 ヨコ1176



単位のなぞ ちがう国で同じ名前の単位



◆日本のお札：単位は「円」。ほかに「円」を使う国はない。

◆世界のお札：例えばアメリカの単位は「ドル」だが、カナダやオーストラリアなども「ドル」を使う。

世界各国に見られる同じ名前の単位

各国には、独自の単位があります。日本だと「円」、アメリカだと「ドル」、イギリスだと「ポンド」…その種類は、全世界で約150にものぼります。

しかし、なかには同じ名前の単位を使う国もあります。

「ドル」…アメリカ、カナダ、オーストラリアなど

「フラン」…スイス、アフリカ諸国など

「ディナール」…イスラム諸国など

これらの多くは、経済的な結びつきや、過去に植民地関係にあった国どうしが共有しているのです。ただし名前は同じでも、価値はまったくちがいます。



スイスの10フラン
(約800円)



西アフリカ諸国の1000フラン
(約170円)

同じ名前の単位を使う国々の例



※発音はちがうが同じ語源のものも含む

さまざまな単位と私たちの生活

例えば1ドル=1円ではないように、単位の価値はそれぞれちがいます。そのため、海外旅行に行くときは、日本のお札とその国のお札とを交換しなければなりません。その基準となるのが「為替レート」。日々動くレートは、海外旅行だけでなく、輸入品や輸出品にも関係しているので、毎日の生活にも影響してきます。

→ くわしくはレート体験へ

2010年6月現在

H22お札のなぞワールドトレジャー「単位のなぞ」

管理番号 T286 jpg342 タテ776 ヨコ1176



発行のなぞ いろいろな国で使われるお札



- ◆ 日本のお札 : 日本で発行したお札を使っている。
- ◆ 世界のお札 : ①いくつかの国で共通のお札を発行し、使っている。
② 自国のお札を発行せず、ほかの国のお札を使っている。

① 共通のお札を使う国々



国(地域)の数だけお札がある、というわけではありません。
 世界では、いくつかの国が協力して共通のお札を発行し、使う「通貨同盟」を組む地域があります。
 共通のお札を使えば、交換の必要がなくなり、買物や行き来がしやすくなるからです。
 現在、「通貨同盟」の制度を使う地域の多くは、過去にヨーロッパの植民地として、もともと共通のお札を使っていた国(地域)です。独立後も、その制度をさらに発展させ、使い続けているのです。



② お札のない国

共通のお札を発行するわけでもなく、一切自国のお札を持たない国もあります。こうした国々では、経済的なつながりのある国や近くの大国のお札を使っています。その方が、両替の必要がなく、金融不安も少なくなるからです。また、自国のお札があっても、世界的に信用のあるアメリカなどのお札を使う国もあります。
 一方、変わっているのがイギリスの海外領土。本国のお札を使わずに、近くのアメリカやニュージーランドのお札を使っているところがあります。

ドルなどのお札を使う国々(海外領土を含む)

- アメリカのお札を使う国
- オーストラリアのお札を使う国
- ニュージーランドのお札を使う国
- 南アフリカのお札を使う国



2010年6月現在

H22お札のなぞワールドトレジャー「発行のなぞ①」

管理番号 T287 jpg343 タテ776 ヨコ1176

発行のなぞ お札が「独立」?

- ◆ 日本のお札：単一国家で、全国で同じお札を使っている。
- ◆ 世界のお札：いくつもの州や国・民族が集まった連邦国家でも全国で同じお札を使うが、新たに独立してお札を発行することがある。

1990年代の東ヨーロッパでは多くの国が独立し、それぞれの民族による新たな国・新たなお札が次々と誕生しました。これらの新しいお札では、特有の言語・文字、模様などを使って、民族意識を高めています。

旧ソビエト連邦 (1922-1991)
地球上の陸地の6分の1程の国土を有し、15の共和国・100以上の民族(言語)で構成された多民族国家。1991年12月に崩壊し、独立した15の国が誕生しました。

旧ユーゴスラビア (1918-1991)
もとは6共和国で構成された連邦国家。1991年から各国が独立し、「新ユーゴスラビア」も誕生しましたが、2000年代に自治州なども独立し、現在は7つの独立国となっています。

旧チェコスロバキア (1918-1992)
チェコとスロバキア2つの共和国で構成された連邦国家。1992年12月に分離し、それぞれ独立しました。



統一の動きも

旧ソ連や旧ユーゴスラビアの解体と時を同じくして、統一へ向けた動きもありました。第二次世界大戦後、東西に分離していたドイツは、1990年、統一国として再スタートしたのです。これに伴って、お札も2種類から1種類に統一されました。その後2002年からは、共通通貨ユーロが使われています。



H22お札のなぞワールドトレジャー「発行のなぞ②」

管理番号 T288 jpg344 タテ776 ヨコ1176

発行のなぞ 10ポンドが8種類?

- ◆ 日本のお札：日本銀行だけが発行している。
- ◆ 世界のお札：いくつもの銀行や政府が発行するお札を同時に使うことがある。

「一国多通貨」のイギリス

イギリスは、イングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランドの計4地域で構成されています。

現在、イギリスで流通しているお札は各地域の8銀行が発行する10ポンドを含む35券種。

17世紀以来商人によって多くの私立銀行が設立されたイギリスでは、各銀行がそれぞれのお札を発行してきた伝統が今も続いているのです。



2010年6月現在

H22お札のなぞワールドトレジャー「発行のなぞ③」

管理番号 T289 jpg345 タテ776 ヨコ1176